臺灣日日新報

本日四頁

編輯兼發行人 佐々木實
臺北市榮町四丁目卅番地
發行所 臺灣日日新報社

本紙定價 一部六錢・一ヶ月金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓五拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本內地及支那料金不要）
廣告料 普通欄一行十五字詰 壹圓五拾錢 特別記事欄 同 貳圓
振替貯金口座臺北二〇〇番
電話 [illegible]

銘酒 楓白鹿

第十七回論功行賞

護國の英靈七千八百五十四柱

陸軍關係第十五回

【東京十六日發同盟】靖國神社秋季臨時大祭を前に畏き邊りでは興亞の礎石として華と散つた護國の英靈七千八百五十四柱（中軍屬六十一柱）に對して畏くも論功行賞の御沙汰あらせられ十六日午前零時內閣賞勳局並に陸軍省より發表された

今回は第十七回行賞で（陸軍關係第十五回）恩賞の光榮に浴したのは戰死戰傷死者四千四百卅名、戰病死者三千四百二十四名である戰傷死者は昭和十二年八月二十五日より同十四年六月五日に至る間に於て北部徐州附近揚子江流域大別山系廣東附近及び滿洲の各方面殊に武漢攻略先行の江南戰線におけるものが多數であるが其他海南島攻略戰、襄東會戰參加者の一部も含まれてゐる、戰病死者の範圍は北支中支滿洲內地の各方面に及び就中上海周邊の戰鬪武漢攻略戰におけるものが比較的多數に及んでゐる、尚金鵄勳章を賜はる勇士は四千六百七名中武勳卓越にして殊勳甲として優賞の榮譽に輝く勇士は五十七名で中でも中支軍最高司令部幕僚として作戰に貢獻した御厨正幸步兵大佐以下戰傷死者五名の殊勳甲が燦然と輝いて居る

"羹に懲り膾を吹"かず

內政問題十分に研究

阿部首相の時局談

【東京十五日發同盟】貿易省問題專任農相問題も解決したので阿部首相は十五日朝東京驛發鎌倉へ組閣以來初の週末靜養に赴いたが鎌倉大町の尾崎別邸で左の如く時局談を試みた

外務省紛爭問題 今回の貿易省問題に關する外務事務當局の騷ぎの原因は外務省が從來からその事務を他に移され今度も亦貿易省でやられると云ふことが行動となつて現はれたものと思はれる、政府としては閣議決定の貿易省案は所信を以て必要と考へてゐたので彼等の行動に强壓を加へることも考へてゐたが實際問題として多數の人が一緒に辭めることは常識で考へても事務に支障を來すことは明かで時局重大の折、これは忍ばねばならぬ事であつた、そこで大局的に貿易省設置の根本精神を破壞し去らぬうちに紛爭を解決しその後のことは次善の策を考慮すべきだと考へ万事を私に一任して貰ひ外相と協議して今回の處置を行つたのである、今回の問題は世道人心に及ぼす影響に就いては十分認識してゐるがこれは今後貿易省の設置を進めることに依つて責を果さねばならぬと考へてゐる、世上外相に責任があると云ふが人間味をもつた者へからすれば外相の責任と云ふことは云はれぬと思ふ、しかし斯う云はれることについては私は野村外相に申譯ない、その責は私が引受けるべきだと思つてゐる、閣議席上一部閣僚から積極的に上司に反抗した點について種々議論が出たがその點については兎角世間をあれだけ騷がせたのだから今後愼重に考へねばならぬと思ふ

專任農相問題 現內閣は少數閣僚制を採つたのであるが實際にやつて見ると思ふやうに行かぬことがある、閣內關係は目下極めて圓滿に行つてゐるのでこの際一人二人の閣僚を增しても大した影響はないから專任農相を置くことにした、農林、商工兩相は兼任が良いとは私の豫てよりの持論で今でもさう思つてゐる、しかし現實の問題は現實に卽して對處して行くべきだ

其他の國內問題 貿易大臣の專任を置くかどうかは未だ考へてゐない、交通省その他の內政問題に就ては實行して得る利益と失ふ損失とを比較してよく研究して行く積りだが決して羹に懲りて膾を吹くといふことはせぬ積りだ

事變處理方針 支那新政權は目下着々準備の進行を見てをり近く成立を期待されることは眞に喜ばしい、新政權誕生に當り我が國から私が行くとか陸軍大臣が行くとかに就いては何も決つて無い、兎に角新政權は眞に東亞の新秩序建設の意義に適合する强力なものでなければならぬ、新政權は聖戰目的に反せざるやう總てに對し中正な態度で臨まねばならぬと思ふ

外交政策 外交政策は政綱政策で表明した如く事變處理を中核にして行かれねばならぬ、諸外國との外交上の案件打開もこの建前から考へられねばならぬ

對英米關係 日英會談は再開せぬだらう、會談をやらなくとも解決の方法はある、日米通商條約廢棄問題に就いても未だお話しする時機に至つてゐないが新たなものを暫定的に締結することは出來るだらう

歐洲戰局 歐洲の事情は今日の紛爭が何處まで發展するか良く解らない、然し結局或程度までやらねば治まらぬのでは無いかと思ふ

酒井伯農相就任受諾

親任式は十六日午後

【東京十五日發同盟至急報】酒井忠正伯は十五日午後六時五十五分西大久保の私邸に阿部首相を訪問農相就任受諾の旨正式回答した依つて親任式は十六日午後執行はれることになつた

【東京十五日發同盟】阿部首相は十四日午後十時十五分西大久保の私邸に酒井忠正伯の來邸を求め農相就任の正式交涉を爲した、これに對し酒井伯は熟慮の上十五日夕刻諾否の回答を爲す旨を約し午後十時五十五分首相邸を辭去した

【東京十五日發同盟】專任農相設置を決定した阿部首相は伍堂農相と協議の結果帝國農會長貴族院議員酒井忠正伯を最適任と認め十四日午後十時十五分西大久保の私邸に酒井伯の來邸を求め正式就任交涉を爲したに對し酒井伯は熟慮の上十五日阿部首相が鎌倉から歸京するを待つて諾否の回答を爲す旨約して辭去したが酒井伯は從來專任農相設置運動の中心的存在として有馬舊組合長、千石全購聯會長、石黑產組中金理事長等とともにこれが實現に奔走して來た關係上十五日有馬、千石、石黑の三氏と共同或は個別に會見して農相就任の交涉を受けたにつき意見の交換を遂げる筈であるがこの結果酒井伯が首相に對し受諾の回答を爲せば阿部首相は十六日午前宮中の御都合を伺つて宮中に參內奏上、親任式は同日中に行はれる

獨、伊、ソ三國會談

一兩日中に伯林で

【アムステルダム十四日發同盟】ドイツ政府は愈よ對英戰爭を決意し伊、ソ兩國に對し戰爭に際しての對獨援助を要請したと傳へられるが十四日附アムステルダムのテレグラフ紙掲載のベルリン特電はベルリン政界の情報として一兩日中にベルリンで獨、伊、ソ三國會談が開催されるだらうと報じ注目されてゐる、尚右會談にはソ聯側からモロトフ外務人民委員、イタリーからチアノ外相が夫々代表として出席すると傳へられてゐる

速かに新政權樹立

汪兆銘氏代理として來朝した

周佛海氏記者團に語る

【東京十六日發同盟】新支那中央政權の中心人物として汪兆銘氏腹心の參謀長格周佛海氏は去る六月汪氏とともにわが國に來朝近衛公を始め當時の平沼首相その他要路と會見新政權樹立についてわが國の支援を要請して一旦歸國したがその後新中央政權樹立運動が活潑なる展開を示すに至つたので汪氏秘書董道寧氏を同道、汪氏代理として再度來朝阿部首相に對して新內閣成立の祝辭を傳達したる後わが國朝野各方面の有力者と會見新中央政權樹立に關し協力を求めつつあつたが十五日午後三時より赤坂山王ホテルで記者團と會見新政權樹立の經緯、今後の方針新政府の組織などに關し記者團との間に左の如き一問一答を試みた

問 新中央政府は何時成立するか

答 人的物的の基礎强固な政府を造るためには周到なる準備を必要とする、これがためには若干の時日を要するのは已むを得ないしかし徒らに遷延することは諸般の情勢上適當でないと考へるので所要の準備の整ひ次第速かに樹立したいと思つてゐる

問 中央政府は如何なる組織になるか

答 その大綱は中央政治會議において決定さるべきものと思ふが尠くも國民黨の外既成諸政黨、各黨、各派及び在野の各名士を網羅する擧國一致のものであることは確實である

問 新政府の對外政策の方針如何

答 日支協力して東洋の平和を維持するといふことが根本の方針である、從つて支那の對外政策と日本のそれとは相背馳すべきでないと考へる、しかしてその具體策については國際情勢の變轉に對應し得る如く目下愼重に攻究中で具體策は中央政治會議以後において決定されるであらう

問 臨時、維新の既成兩政權との關係は如何に考へてゐるか

答 既成政權に對しては去る九月二十一日の汪先生の聲明に依るも明かなる如く王克敏、梁鴻志諸位擧が今次支那の動亂に身を挺して日本との和平に努力された苦心は實に沒すべからざるものである、しかして和平運動は今日においては最早一刻もゆるかせにすべからざる國家の方針であつて國民黨六全大會においても和平反共救國を宣言するとともに全國有識の士はその派別の如何を問はず共同して時局收拾に當るべき事を聲明せる所以である、吾人はこの時局に處する重大使命を達成するためには先づ既成政權との緊密な協調協力を必要とする、この見地より汪先生は先般梁、王兩氏と誠意を披瀝し時局收拾に關する具體的辨法を協議しつつあつたが十分なる諒解と熱烈なる贊同を得たことは欣快に堪へない愈々相俱に力を盡し和平の實現と憲政の實施とに向つて邁進したい堅き決意と熱望とを有してゐる

問 重慶政府との關係如何

答 重慶の者でも我等の主義に共鳴し反共和平を念とする個人個人に就いては總てこれを同志として迎へ參ずることを拒むものでは無い

問 國民黨の政策は如何に變更したか

答 國民黨が一時主張した容共抗日の政策は誤りで二十年前孫先生の下に主張された當時は廣く東洋人の結合、東洋文化の再興を以て大精神としてゐたのである、從つて孫先生當時に還へると云ふことが我々同志の方針である

問 三民主義と共產主義とは何れの點が異なるか

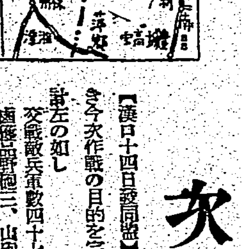
答 共產主義は階級鬪爭と無產者獨裁とを待つて社會進化の要諦としてゐるが三民主義は孫先生が民主主義講演中に述べて居られる如く明かに階級鬪爭と無產者獨裁に反對してゐる、孫先生の理想は中國古代より傳はる大同主義であつてこれは貧富の懸隔を努めて無からしむると云ふ而してこの理想を實現せしめる方法が卽ち地權平均と資本節制と云ふ極めて溫和な社會政策である

問 日支經濟合作に就いて如何に考へてゐるか

答 互惠協同と云ふ方針で經濟合作をなす考へである

九宮山周邊作戰完遂

次期作戰準備に移る



【漢口十四日發同盟】中支軍發表、軍は十月十四日九宮山周邊における敵第九戰區主力軍を擊破すべき今次作戰の目的を完遂し、既に次期作戰の準備に移轉せり、同日までに判明せる今次作戰の戰果合計左の如し

交戰敵兵軍數四十七箇師、交戰敵兵力五十二万九千、敵遺棄死體三万五千、捕虜二千七百三十、鹵獲品野砲三、山砲八、速射砲二、迫擊砲二七、重機六九、チエッコ機銃一九六、その他多數

湖南湖北に分散せる

敵軍需倉庫群を爆碎

海鷲、劃期的戰果收む

【〇〇基地十四日發同盟】海軍航空隊は前日に引續き十四日も湖南湖北省內に分散せる敵軍需倉庫群を奇襲多大の戰果を收め全機無事歸還した、卽ち奥山大尉の一隊は湖南省長沙東南方大江口倉庫群を强襲大半を烏有に歸せしめた外三浦大尉の一隊は湖南省衡陽西方の軍需倉庫に全彈を命中させ七棟に火災を生ぜしめ更に中村大尉の一隊は湖南省寶慶北方の倉庫群を爆破、瀨戶大尉の一隊は湖北省西境樹木園の軍需倉庫六棟を炎上せしめる等劃期的な戰果を收めた

小癪・敵機漢口を盲爆

我方追擊二機を擊墜

【漢口十四日發同盟】十四日午後二時頃敵飛行機は小癪にも十一機六機、三機の編隊で漢口西北地區に飛來七、八千メートルの高度から盲目爆彈を投下したがわが快速機は直ちにこれを追擊その二機を擊墜した、尚敵機の爆彈は漢口市內西方地區に落下勞働中の支那人苦力、農民五十五名を卽死させ八十名に重傷を負はせ又アメリカ人宣教師一名にも重傷を負はせたこと判明負傷者は直ちにわが軍病院に收容加療中である

獨空軍が新動員

和平今や全く絶望

【ベルリン十五日發同盟】ドイツ軍當局は引續き西部戰線に軍隊の集結を行つてゐるがチエンバレン英首相の演說により和平絶望となつたので一兩日來更に空軍部隊を中心とする新動員に着手した、右動員は大體來週までに完了する見込みだが新動員部隊の參加を俟つてドイツ空軍の活動は愈よ活潑を加へるものと豫想されるに至つた

アーヘンに大本營

【パリ十四日發同盟】中立國側よりの情報に據ればヒトラー獨總統は既にドイツ、ベルギー、オランダ國境に近いアーヘンに大本營を設置、カイテル參謀總長を西部戰線總司令官に任命したと傳へられるフランス軍事消息通方面ではドイツ軍が愈よ近く總攻擊を開始し來るのではないかと見てゐる

商工業の中心 アーヘン市

アーヘンはドイツ聯邦、プロシヤ共和國、ライン州の都市で佛名をエークス・ラシヤペルと呼びケルンの西南西七十二粁に在つてベルギーの國境に近く炭田地に位し工業地として知られ鐵その他の工場を有す、毛織物、鐵、機械、紙、石鹼、ビール等を產し銀行、保險及び商業の中心地に當り市內のブルトシヤイドには鐵泉、硫黃泉が湧出し浴客群れる、本市は嘗てカロロ大帝國の首府たりし地で大戰中ドイツ皇帝の大本營を置いた所にして市內に有名なる二寺院があるその一はシヤーレマン大王埋骨の地である人口は十五万六千である

獨軍活潑な偵察

【パリ十四日發同盟】フランス軍司令部發表に據ればドイツ軍は十四日ザール西方及びツワイブリユツケン南方で活潑な偵察行動を行ひ來つたが悉く擊退された、一方ザールブリユツケン南方のドイツ軍は十四日夜に砲擊を加へ來つた

ゲ空相かヒ總統

近く伊國を訪問

ミラノで專らの噂

【ミラノ十三日發同盟】英首相のドイツの和平提議一蹴に依りドイツの對伊行動は一段と注目されるに至つたが當地では近日中にゲーリング獨空相或はヒトラー總統がムツソリニ首相と會見するためイタリーを訪問するのではないかと專ら噂されてゐる

商務官を大增員

外務省實現に邁進

【東京十五日發同盟】外務省では通商外交陣强化に備へ豫ねて在外商務官の充實を企圖してゐたが今日までの所豫算關係で意の如く擴張充實の實現を見るに至らなかつたが今回貿易省問題も圓滿解決を見、近く强力なる貿易省の設置が要望されるに至つたので外務當局では之を機會に貿易省當局とも協議し在外商務官の充實を行ひ以て非常時下通商外交陣强化に邁進することとなつた、現在通商貿易事務に從事する在外商務官は二十五名の定員であるがこれを一擧五十名程度に增員斷行の方針をとりその任用も主として特別任用制をとり各省及び民間より適材を拔擢しまた在外各大公使館に經濟部を設置し政治外交と通商外交を有機的に連絡統合し所謂外交の完全なる一本化を企圖したものである

ソ聯が芬蘭に

强硬な三大要求

島嶼割讓、軍事同盟等

【ベルリン十四日發同盟】ソ聯側はモスクワ會談のフインランド代表が十四日夜引揚げたことに關聯しソ聯が豫想以上の强硬要求を持出したのではないかとの觀測が行はれてゐるが十四日夜D・N・B通信社はコペンハーゲン電としてソ聯は果然フインランドに對して左の如き三大要求を提出したと報じてゐる

一、フインランドはソ聯に對しチタエサレ、ラヴアンサーリ、セイスカリのフインランド灣內の三島嶼更に出來ればスールサリ島をソ聯に割讓すること右の代償としてソ聯はフインランドに對し東部カレリアを讓渡する

一、フインランドはオーランド島の非武裝を確約し、更にソ聯として同島の非武裝の事實を確認せしめるため隨時同島の視察を許すこと

一、ソ聯、フインランド軍事同盟の締結、フインランド側より挑發無きに拘らず第三國がフインランドを攻擊する脅威ある場合ソ聯にフインランド防衛の權利のみならず義務をも賦與す

因にソ聯が割讓を要求したと云はれるフインランド領諸島は何れもフインランド灣東部に位しソ聯の要港クロンスタットの咽喉を扼してゐる、更に一方カレリア地方はソ聯フインランド國境に位するソ聯カレリア共和國の一地方で住民は主としてフン族である

芬蘭代表一旦歸國

會談決裂は否定さる

【ヘルシンキ十四日發同盟】フインランド政府は十四日パーシキヴイ特使以下ソ聯、フインランド會談のフインランド側代表一行は十四日モスクワ發一旦歸國することとなつた旨發表した、但し代表の歸國は必ずしも會談の決裂を意味するものではないと說明してゐる

比島に國防省

【マニラ十五日發同盟】ケソン比島大統領は十四日午後パンガシナン州ダグーパンにおいて演說を爲したが右演說中比島政府は今回國際情勢の惡化に伴ひ近く國防省を新設するに決し、初代國防長官には現大審院判事テオフイロ・シソン氏を任命するに內定した旨發表した

海南島出張の

森岡長官歸臺

森岡總務長官は出先陸海軍當局に對する挨拶を兼ね事務連絡の爲め須田秘書官、三宅專屬を隨へ海南島へ出張中の處用務を滯りなく終へ十五日午後五時半空路歸臺した

硝子製品に輸出統制

【東京十五日發同盟】商工省では硝子製品殆ど全部に對し輸出統制を圖ることとなり十六日告示をもつて統制命令を發令し二十日から實施する

人事

▲永井清次氏（日糖取締役理事）來北中のところ十五日發急行で

天無口

日本の政界には閑人が多くて、政府その他要衝に在る者のアラ拾ひに特殊の興味を持ち、自ら檢非違使か何ぞにでもなつた積りで國家の重鎭若くは大政治家氣取りでゐるのが非常に多い▲斯ういふのが、眼を光らしてゐるので官吏なども自然に卑屈となり事勿れ主義となつて只單に問題を起さぬやう圓滿無事ばかり念として自己の確信に基づく積極一ぱいの創造的建設的な新機軸を出さうなどとは滅多に思はない▲責任を明かにするといふ事は東洋獨特の政治道に立脚する美風であり、蹈襲すべきものと思ふが然しそれが爲めに何でも責任呼ばりばかりして政府や議會や在野政治家の本領は、明けても暮れても責任の追及に能事足れり矣としたなら一體日本の政治はどうなるのだ▲阿部內閣の上にも早くも此の種の"追及"が各方面から準備されて用意されてゐるらしいが、然ういふ事で肚一ぱいの大仕事を乾坤一擲的にやつて行けるか否か考へて見るが宜い。大姑や小姑ばかり多い家庭は決つて風波が絶えぬと相場は決つてゐる▲英國のチエムバレンの如き、昨年九月のミユンヘン四頭會議以來、ヒトラーに食ひ投げばかり喰はされて英國外交は失敗の連續であるに拘らず一度だつてチエムバレン內閣不信任の投票が勝を制した事なく以て今日に及んでゐる▲斯ういふになると聊か東洋人には"厚顏無恥"として心恥しさを禁ゆる次第だが、然し"粘り"といふ点からいふと流石にジョンブルらしいねばりを見せ、粘つて勝つの戰法でひた押しに進んでゐる▲斯る國家群を相手に外交戰を續けてゆくのだとすると、吾々日本人も勢ひ粘り負けなくてはならぬのだが、國內情勢に於てアラ探し共の跳梁を今日のところ如何とも致しがたい▲東亞の新秩序を建設するといふ大仕事を控へて一億國內の諸當局がソレを遣り拔くだけの[illegible]に富む機構に改革されてゐるのかドウか▲この大切なポイントを誰もが見落してゐるのは本當に怪しからん話である。

家庭の要塞！

要塞は國土と資源を防護し攻守作戰を容易にさせるものであります。生命保險は恰も我々の家庭を護る要塞のやうなもので、家庭永遠の幸福を確保するとともに國民貯蓄の實行を容易ならしめます。この秋この際、生命保險に加入して興亞の國策に協力しませう。

契約高 三十六億餘萬圓
資產 六億餘萬圓
（昭和十四年九月末）

日本生命

祝中壢神社鎭座祭（特輯號）

我が社の經營地に神社御營造の光榮

日本拓殖株式會社專務取締役 張園氏の談

日本拓殖株式會社は大正八年十一月の創立で資本金二百万円の農事會社である、其の所有地は中壢、桃園の兩郡に跨がつて大部分は桃園大圳の灌漑區域で今こそ殆ど水田であるが

會社 設立當時は社有地の過半は芋を植た畑や茅が茂つた原野であつた、會社としては創立以來防風林工事土地改良事業米種及耕作法改良等の積極的努力を續け灌漑施設と相待つて今や其の面目を一新して春の青田秋の黄金の波に耕作者は安堵して業を樂み社運も從つて漸く好調を見つつあることは欣快に堪へぬ次第である、現在の會社は

取締役社長 林熊徵
專務取締役 張園
同 竹藤峰治
同 後宮信太郎
監査役 間朗山
同 佐々木紀綱
同 許智貴
支配人 渡邊與一

の組織で專心經營に當つてゐるが役員及び社員一同は今回同社の經營地である中壢郡に中壢神社の御鎭座成り

鎭座 祭を擧行せらる事を心から慶賀してゐる、御祭神として仰ぎ奉る神樣は台灣を今日の如き樂土安樂の地となすべく金枝玉葉の御身を以て不逞の徒を御親征遊ばされた北白川宮能久親王と產業の神として日本國民が二千年來崇敬し奉つた豐受大神であることは一層有り難く敬仰の念湧き立ち來るを覺ゆるのである、今千木新しき神前に立てば遙かに次高大霸の連山に紫雲の立ちこめ南方支那海は紺碧を湛へて波も靜かに又周圍を見渡す限りの青田は金風豐かに豐穰の秋を告ぐるを見て御神德の顯高に我等大なるに感激せずにはゐられない、誠に一街四庄の十二万民衆が慶幸やまざるも當然である、吾等は數百の

耕作 者と共に此の有り難き中壢神社の御神德の下に協心戮力銃後產業の發展に一層の努力をすることが御神德に對へまつる所以で又祭社のつとめでもあると思ふので茲に更めて固く神前に御誓ひして奉祝の微衷とする【寫眞は張園氏】

張園氏の略歷

張園氏は明治二十七年淡水に生れ臺灣總督府國語學校卒業後實業界に投じ現に日本拓殖株式會社專務取締役、大永興業株式會社常務取締役、臺灣農林株式會社代表取締役、其他各會社の社長及重役の職にあり又、公職としては臺北市會議員として市政に參與し公共の爲め大に努力しつつあり

多年の熱望愈よ達成

新竹州會議員 吳鴻森氏談

中壢郡民の多年間熱望してゐた郡立の神社が愈々完成されまして昨日鎭座祭が盛儀裡に擧行されましたことは十餘万郡民の千載一遇の一大盛事であつて吾等郡民の喜びは申す迄もありません、又實に本島

皇民化の 爲に慶賀に堪えない次第でございます、御承知の如く領台以來四十餘年を經過し其の間產業、土木、交通、衞生等の如き物質的文化は驚異的進展を來し昔日に比し隔世の感があるのであります、然しながら精神文化は此れに比しまして遲々として進まない憾があり實に遺憾千万でございます、元年に至り當局が特に精神文化方面に全力を傾注し且つ島民も誠實誠意を致しました結果稍見るべきものがある樣になりました、殊に今次支那事變勃發以來本島民は時局に對して深く認識することになり銃後の務の如きは在來の母國民に比して勝るとも劣らざる勢を見て

擧島一致 努力して來たのであります、其の上此の機會を契機として島民の皇民化運動が津々浦々に至る迄徹底し、其の實蹟たるや實に過去十數年間に匹敵すべき成果を擧げ得ましたことは本島統治上誠に喜ぶべき現象であります、特に皇民化促進上重要性の一たる全島の寺廟整理問題が

島民に全島各地に於て地方の事情に即し何れも島民が自發的に整理し着々と良成績を擧げて居ります、就中當郡の郡民は最も本問題に關心を持ち何れも自發的且つ積極的に整理を行ひました結果、實に他處では見られない良い成績を擧げましたことは

特筆大書 すべき事蹟であります、此の整理を行ふと同時に一方に於ては郡民の信仰を神社に轉向させなければならん、即ち島民精神生活の中心を神社に求めさせなければならない見地から當局が神社の建設を企圖したのであります、今回の如き恰も寺廟整理の一段落を告げた秋に於て郡民が信仰の中心となるべき神社の鎭座祭を擧行するに至りましたことは誠に意義深きものがあります（寫眞は吳鴻森氏）

產業の殷賑旺ん

岡本州會議員の所懷

近時社會の趨勢は內外共誠に偸安を許さず未曾有の非常時局に直面し國民齊しく緊張を要する秋で武力に思想に經濟に一大躍進を期し島運の隆昌と國力の充實と將亦新東亞の

建設 とを期せざるべからず、惟ふに本島は改隷以來四十四年其間施設の各方面に優秀なる治績を擧げ万般の事物一新し文物制度大に備り燦然たる發展は世界新領土の統治上に其比を見ず我國大精神がここに顯現し日本民族の偉大さが如實に示されてゐるのである、然りながら時局の進展に伴ひ教育、產業、交通其他百般の文化的施設につき今後益々適切なる改善擴充を行ひ以て本島統治に新生命を拓くことが緊要で特に精神文化不動の確認こそ急務中の急務と信じます、抑も我中壢街は街制實施正に十四年

當局 の指導と街民の協力とにより諸般全く一新し殊に桃園大圳の完成に依り米產額の增加は頗る本郡をして全島に屈指の米產地たらしめ商工業亦是れに反映して殷盛を極め今や本島北部の主要地として更に飛躍的進展をなしつつあり、此時に當り多年の翹望であつた中壢神社は正に昨日を以て其の鎭座祭を擧行せられたることは本島統治上慶賀感激に堪へない次第である、申すまでもなく敬神の大義は我立國の大日本國民思想の樞軸であつて我帝國が

宇內 に卓越する所以の根基をなすものである故に我が崇嚴なる國體の本義を明徵にし、之に基きて日本精神の作興と國民的教養の完成に誠を致し日本民族終局の理想であり惟神道の極致である天壤無窮の皇運を扶翼し奉ることに一層邁進せねばならぬ事と信じます（寫眞は岡本氏）

神國日本の眞髓この機會に示せ

渡邊州會議員は語る

我が帝國に於きましては眞に意義深き皇紀二千六百年を明年に控へまして一方變轉極り無き險惡なる歐洲情勢に善處し而も東亞永遠の平和樹立の大業に邁進いたしてをります、この時この

帝國 不動の決意のもと堂々たる行進の前には何一つ之を遮る事能はず右も左も其の進路を避けて之に從ふの他はありません古きローマの言葉は「光は東方より」と申します、今この皇紀二千六百年の燦たる歷史を持つ我が大日本帝國の指導理念として存ずるかの如く思はれます、光榮と申しませうか、幸福と云ひませうか、實に神國日本こそ世界を指導すべき使命を持つ神々に娶られたる國家である事を思ひますと共に、祖先達の御仕へ申せしこの神國をいよいよ光輝ある國家として子孫に傳へねばならぬ重き責務を自覺するものであります、かかる秋にあたりまして

皇威 洽く台灣島の隅々迄及び全島津々浦々よりの喜びの中に中壢神社の御造營成りました事は誠に御芽出度く且つ意義深きものがあると存じます、今こそ新しく申す迄もなくまつりごと（祭り事が）行事なる文字に通ずる事より考へましても我國は古へより神々へ御仕へ申す事を極めて重要としてまゐりました、然るに近年動もすれば歐米物質文明の流潮に押し流されまして古來より受繼がれし我が國固有の美はしき精神文明が失はれしに非ずやとの感がいたしましたがここに興亞の一大使命を與へられました今日いよいよ日本精神が高揚されまして再び日本古來の姿に立返りつつあります事は誠に

結構 な事と思ひます、ここに於きまして神社を御建て申し神々を御祭り申します事亦神國日本の意義であると存じます、中壢神社鎭座の御式にあたりまして聊か御祝辭を申して以て祝辭と致します（寫眞は渡邊與一氏）

光る社交場

中壢街の新興會館

躍進中壢街にはこれまで代表的料理店がなく二万餘の街民は夙から不滿を抱いてゐたが、街の有志者吳鴻田外四氏が一万餘円を投じて合資會社新興會館を組織し新街行大通の左側に店を構へ最新の設備を施し界隈に一異彩を放つてゐる、階下には玉突場の設備があつて來客の娛樂機關となり、階上は優に二百餘名を收容し得る宴會場になつてゐる、恰も公園豫定地を眼前に控へ樓上よりの見晴らしは實に廣々としたものがあり、店內は清楚なる設備と相俟つて美人揃ひの女給が二十餘名何れも和服を着用し國語を以て客に接し皇民化のさきがけをなしてゐる、なほ街に於ける唯一の社交場で官民の主なる宴會、會合は大方此所で行はれる、將來市區改正及神社に通ずる大通の開通と共に新興會館を中心として一大繁華街を現出するであらう（寫眞は新興會館の全景）

皇民化の徹底へ

新竹州會議員 范姜萍氏の談

支那事變は今や東亞新秩序建設に展開し聖業の完成將に近づきつつある秋に際し十二万中壢郡民の赤誠に依つて豫てより建立中の中壢神社御鎭座祭は今日の吉日を卜して嚴かに執行されることに至つた事は實に生をこの聖代に享くる全郡民に取つて一生一代の盛典にして誠に感激且つ感謝し措く能はざる次第である、顧みるに本島改隷以來四十有餘年に及び一視同仁の御仁政に浴し歷代總督閣下の施政宜しきに依つて文物諸制度燦然として輝かされ殊に國民精神總動員實施以來時局の進展に伴ひ當局の指導並に島民各階層の自覺活動を激成して銃後の護りは愈々堅く就中、皇民化運動の如きは全島的に劃期的進展を來したことは誠に本島統治上喜ぶべき現象である、顧つて當郡下の實情を見るに正廳の改善各戶大麻奉戴、國語普及、服裝改善等の如きは實に目醒しい實績を擧げられたのであるが、更に眞に帝國臣民としての信念を強化する爲に率先的に從來の寺廟神明會の整理を斷行されたので、愈々今後は專ら中壢神社を中心にして敬神崇祖の大道念を養ひ眞に皇國民としての資質が完全に培養し得られることを思へば誠に心強く且つ欣喜に堪へない次第である【寫眞は范姜萍氏】

鎭座祭を迎へて

中壢信用組合長陳貴邦氏

興亞大業の榮ある第三年目に際し吾々郡民は一種形容し得ざる感に打たれ永劫忘れ得ざる十月十五日の佳日に當り更に一層皇國民としてのありがみを森々と感じます內地に於ては伊勢神宮を始め奉り夫々縣社鄕社、村社と縣村が違つて居ても津々浦々に神社が鎭座し國民の精神生活の象徵として居る事を先年內地視察中の際に見聞するを得吾が翹望も斯くあるべきであるを痛感し一日も早くその實現を祈念して來たのであります、そば祈念し續けた一部である我が中壢神社鎭座の佳き日を迎へるを得ましたことは「ああ吾等よくぞ生き長へるを得たり」と先づ社頭に額づいて感謝の赤誠を捧げるのみであります、どうか一日も早く吾が島內にも內地同樣津々浦々に神社を建立せられ以て益々天壤無窮の皇運を扶翼し奉る信念を鞏固にせねばならぬと存ずる次第であります

【附記】氏は篤農家としては州下は勿論島內にその名を知られ社會人としては人格識見完備の士として地方人の人望を一身に聚め先代より引き續き幾多の公職を持ち先年大日本農會長梨本宮殿下より表彰の恩命に浴し本年初頭衆望を荷ひて中壢信用購買利用組合長に推薦せられ就任と共に多年氏の抱懷せる米產地の中壢として必要性ある農業倉庫の建設に着手し全島に稀に見る設備の完備なる工場倉庫の建設にこれまた寧日なき氏である、因に同農業倉庫は來る十一月末頃には竣工の筈その際は新興中壢街に新に一威觀を副へることであらう【寫眞は陳貴邦氏】

臺灣財界に貢獻

日本拓殖會社社長 林熊徵氏

林熊徵氏は本島の名門林本源の本家に出生し歷代台灣總督の施政に對し貢獻すること尠からず、大正十二年勳四等に敍せられ殊に同氏が國策に順應して華南銀行を創設したるは周知の事實なり、既に同行の總理日本拓殖株式會社社長大永興業株式會社社長台灣日日新報、台陽鑛業、台灣土地建物、台灣煉瓦、台灣興業信託其他各會社の重役として台灣の產業界に貢獻しつつあり

業績大に擧る 蓬萊紙業會社

有望な炭坑も試掘中

加藤社長奮闘

蓬萊紙業株式會社

一、役員
取締役社長 加藤重照
取締役 張火生
同 簡儀
同 栗原大造
監查役 守岡國三郎
同 中島一
支配人 朱[illegible]
二、資本金拂込金 二十万円
三、設立年月日 昭和十一年一月三十日
四、沿革

信用本位基礎確保に立脚して以て時代の要求に適應すべく之が益々生產の增進、業績の蒸上に万般整備に盡瘁して產業報國の一端に貢獻しつつ遂に今日の殷盛を致し年生產正に最初の計劃額即ち十八万斤に突進し製品は今や各方面の賞讚を博し燦然として人氣集中の的となれり、目下[illegible]行中當社社長加藤氏によれば內地、朝鮮、滿洲、支那向け移輸出は益々旺盛になり、一大飛躍を期待せられる、尚昨年中部新竹郡集々大山に跨がる石炭礦七百万坪の發見は品質の良好と埋藏量の豐富なること實に國家の重要資源として東亞の市場に進出有望視されて居る

加藤社長は名古屋の士早稻田大學政治經濟科を修了し明治三十五年二月渡台の上彰化新竹臺中廳長を歷任して大正三年に退官し大正五年實業界の重鎭として製糖業を經營し降つて昭和十二年より當社社長である（寫眞は加藤重照氏）

中壢送受信所は

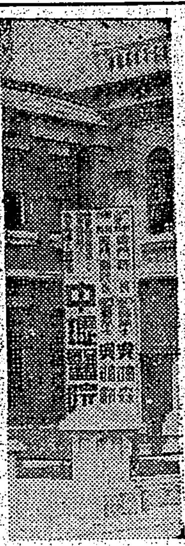
聲のステーション

國際電氣通信社臺北出張所長 田邊幸四郎氏談

國際無線電話の利用は世界各國を擧げてその利用率が昂りつつある時、吾國に於てもその仲間入りする爲めに官民一致協力して多年苦心と研究を續けた結果、昭和七年十二月國民一般の要望を担ひ國際電話株式會社の創立を見た、會社は政府が必要と認むる國際電話並に植民地及び船舶電話並に放送無線電話の中繼等に必要な無線電話の送受所及びその附屬設備を建設し、これを保守して政府（遞信省）及び放送事業從事者（日本放送協會）の用に供すると共に、一般としてこれを止むことのない無線科學の進步發達に順應し機械の改良送受信所の整備擴張等に多大の努力を續けてゐたが、昭和十三年三月十二日國際電氣通信株式會社と改稱した、新竹州所在の中壢送受信所は台北電話局の接續により對內地との電話に使用する無線電話送信所で內地台灣を結ぶ聲のステーションとしての一大役割を担ふ存在である

兄弟三人が醫者

令名ある中壢醫院



吳鴻森氏は臺北醫專の出身で故鄉中壢街に於て私立中壢醫院を經營し自ら院長として內科、小兒科を擔任、令弟鴻麟氏を副院長として眼科及外科を擔任せしめ更に令弟鴻煎氏をして齒科を擔任せしめ全島中でも立派な病院としては屈指の一大綜合病院で、兄弟三人とも夫々の專門に通曉深く患者の信賴又實に厚きものがある、三人とも醫學教育に盡瘁した熱心で全島各地より患者殺到し常に門前市をなせる觀がある同氏は頭腦明晰、卓越せし手腕で知られ又社會の公共事業に最も獻身的に努力され若冠の時は青年團長として青年團を牛耳し現在では生活改善會の會長として活動をして居り又同氏は現に州會議員の重職にある外、州聯合醫師會の副會長、中壢郡醫師會長外種々の要職にあるは刀圭界の重鎭として又地方に於ける專門の名醫として一般患者の信賴極めて厚きものがあつて、又同氏は實に業者肌の人で一般人士より特に敬服されてゐる（寫眞は吳鴻森氏）

吳鴻麟氏の略歷

吳鴻麟氏は臺北醫專を最も優秀な成績で卒業し、卒業後は醫專の講師兼赤十字病院の醫員として眼科に專心に研究されて其の後、中壢醫院に歸り眼科を擔任し患者に接するに親切叮嚀且つ獨特とする氏の技能と敏腕を振ひし結果、開業後日尚淺きにも拘らず一般患者の信賴極めて厚く何れも其の卓越せる技術に感服し患者は門前に殺到し常に市をなせる觀がある、同氏

の前途も亦實に洋々たるもので將來大いに囑望されてゐる有爲な青年齒師である（寫眞は吳鴻煎氏）

吳鴻煎氏の略歷

吳鴻煎氏は日本齒科醫專を最優等の成績で卒業し卒業後には直に赤十字病院齒科部に入り四ケ年齒科及外科を六ケ年間專攻し其の後故鄉中壢街に歸り中壢醫院の副院長として特意とする氏の專門科目に向つて敏腕を振ひし結果今や同氏

中壢名士を紹介

人情に富む

饒常務取締

常務取締役饒氏は人情に富む溫厚篤實なる性格で不言實行家にして部下愛護心厚く大正十二年三月淡水中學校を首尾よく卒業するや早稻田大學講義錄に就き法制經濟を專攻し且傍ら學にも造詣深く昭和元年三月本島大甲に於て昭文堂印刷所を經營しよくその本能を發揮し門庭如市の盛況を收めたり昭和十二年三月當社の重役となるや一層貿易事業の重要性を認識し國家財源の一として之が貢獻實徵を期せんとする、その勇往邁進の決心と熱烈奮闘は正に旭日昇天、日進月步の好結果を收め以て今日テックス界の雄となれり、昨年十月臺灣軍の聖戰參加の榮譽を得て國軍通譯として軍務に從事し第一線に立つてよくその任務を果し、本年一月漸く使命完了の上歸臺し、國家奉仕一層國家總動員協力戰の旗印の下に產業報國一路に孜々奮闘努力し銃後の民として盡すべきあらゆる堅き信念と任務並に時局認識を貫徹せしめつつある奔走は進取の精神達成と相俟つて發展出の局面擴張益業開拓に資するもの是實に國力充實の途に注目したるものと謂ふべきである（寫眞は饒信氏）

中壢出身の吳辯護士

立志傳中の仁

十餘万中壢郡民からたつた一人の辯護士を送り出したのは吳鴻麒氏である、氏は中壢街新竹州會議員吳鴻森氏の令弟にして目下臺北市大平町に於て業務に精勵されてゐる氏は頗る明朗な士で親切をモツトーとしてゐるので、一般からの事件の依賴が多い、氏は大正七年國語學校師範部を卒業、龍潭公學校に於て教鞭を執り乙種教諭試驗及普文試驗に首尾よく合格、次いで上海協和大學を經て日本大學法科を卒業、昭和五年高試司法科に合格、同六年十月現住所に於て開業、今日の如き名聲を島內に揮かしたのである（寫眞は吳鴻麒氏）

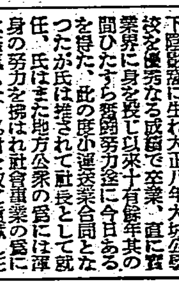
街からの成功者

臺北の和提商會主人

中壢の街に名ある劉守仁氏は大正八年臺北工業學校機械科を優秀なる成績にて卒業、直に株式會社臺北高進商會に入社し七年間同社の業務に從事した後、自立して臺北市太平町に於て和提商會を營み專ら電氣事業に精勵し明晰なる頭腦と敏腕を遺憾なく發揮し各方面より絕大なる信用を得て店運益々隆盛の一路を辿り現在では推しも推されもせぬ一流の大商店となつた、氏は實に同街出身青年實業家成功者の白眉である家庭は亦圓滿にしてすべて內地風の生活をなし和服の着用國語常用等皇民化の模範家庭である、尚同氏は臺北商工協會專務理事金物組合相談役臺北第一區委員等の名譽職を有してゐる（寫眞は劉守仁氏）

運送業に活躍する謝春妹氏

伯公岡驛前に於て運送業を經營してゐる謝春妹氏は溫厚篤實なる青年紳士である、氏は伯公岡下陰影寮に生れ大正八年大坡公學校を優秀なる成績で卒業、直に實業界に身を投じ以來十有餘年其の間ひたすら奮闘努力遂に今日あるを得た、此の度小運送業合同となつたが氏は推されて社長として就任、氏はまた地方公衆の爲には渾身の努力を拂はれ社會事業の爲には惜氣もなく私財を散じ貢獻し庄民の信望を一身に集め各方面より感謝の的となつてゐる



人情に厚い人

葛西諦住氏

葛西諦住氏は新潟縣中頸城郡津有村の人、明治二十六年中野[illegible]、二十七年[illegible]に出征して功あり、勳七等の御勳者である、明治四十一年退職して府文書課に奉職明治四十三年臺北地方法院に轉じ登記係に勤務、桃園、新店、苗栗、新竹の各登記所主任を歷任、昭和八年中壢登記所主任となり現在に及ぶ、登記事務に通曉し勤勉にして事務處理の迅速なる事氏に及ぶものはなかつた、性剛毅直情にして公平無私一面人情に厚くなり本街の事情に委しく當所長に就任したることを皆より歡迎されて居る趣味は園藝小鳥圍碁等である（寫眞は葛西氏）

中壢の大御所

勝利商行の社長

新興中壢街實業界の大御所は人も知る株式會社勝利商行取締役社長曾安祥氏である、氏の今日の成功は正に苦難の連鎖を不屈なる精神力を以て打破したる結果である、

氏は明治二十年十一月現住地に生れ中壢地方產業の躍進に眼をつけ僅か十八の少年の頃裸一貫にて中壢驛前に運送業、米穀商を經營、自ら陣頭に立ち奮闘努力全員を激勵し、全從業員また氏を慈父と仰ぎ勞資協調親和の實を結ぶ、氏は現在巨万の富を作り上げ驛前に宏壯な邸宅を建築し一偉觀を呈してゐる、氏はまた一面溫厚篤實にして衆望厚く新竹州米穀同業組合長、中壢米穀商協會長、中壢信用組理事、中壢保甲聯合會長、街協議會員、中壢第二公學校保護者會長等多の名譽職を有しいづれも職責を全うし地方公共事業に多大の貢獻をなしてゐる（寫眞は曾安祥氏）

地方の素封家

街協の呂新傳氏

中壢街の新進協議會員呂新傳氏は先代より地方の素封家として知られ性溫厚にして相當名聲を馳せてゐる氏は現在鄉里たる宵埔に於て雜貨商を經營してゐるが保甲役員、民委員として地方公共事業の爲に寢食を忘れて盡力し、殊に自己所有の家屋を國語講習所として無償提供し國語普及に採算を度外視してまで貢獻するといふ氏の美擧は正に表彰に値するものと言へよう（寫眞は呂新傳氏）

仁醫の志深し

好評の東洋醫院

東洋醫院は昨年五月中壢街榮通りに開業した醫院であるがその完備せる施設と優秀なる技術は開業早々から一般の認めるところとなり今では終日患者の絕ゆることなく甚だ殷賑を極めてゐる、同醫院には又光線科をはじめ種々の新設備があり院長[illegible]氏は性溫厚快活にして仁醫の志深く新進の醫師と相俟つて一般街民の好評を博したつて遠方より名聲をしたつて治療を乞ふ者も多數に上つてゐる、昭和七年新竹中學校を卒業した氏は直ちに臺北醫專に進み十一年三月優秀なる成績を以て卒業、引續き臺北赤十字病院に於て實地臨床を研究したが有識者のすすめにより絕大なる抱負を抱いて開業、氏は若年の新進醫學士であるにもかかはらずその卓越せる技倆は到底他の追隨をゆるさず特に內科、小兒科は氏の最も得意とするところ（寫眞は[illegible]氏）

日用雜貨
中壢街
大和屋
店主 [illegible]

中壢街
株式會社 宏隆商行
代表者 劉延興

㊖ 平鎭合同運送株式會社
社長 黃劉欽漳

中壢驛前通
頴川クリーニング工場
電話一四七番　代表者 頴川[illegible]

中壢街
カフエー共樂
電話二七番

川田武彦
中壢街

猪谷博
中壢街埔頂

國際電氣觀音出張所
所長 肥田茂一郎

國際電氣中壢出張所
所長 佐々木諦

中壢軌道株式會社
取締役社長 宋榮華
專務取締役 范姜萍
外役員及社員一同

陳鑒祥
平鎭庄

製茶同業組合
中壢出張所

祝中壢神社鎭座祭

帝國製糖株式會社
崁子脚製糖所

大和醫院
中壢街　內科 外科 小兒科 性病科
院長 尹榮才　電話二六番

培達醫院
中壢街　內科 外科 小兒科
院長 黃阿乘　電話十三番

楊梅醫院
楊梅驛前　內科 外科 小兒科 皮膚科 性病科
院長 古娘杏　電話二八番

仁安醫院
楊梅街　內科 小兒科
院長 張函[illegible]　電話一二番

范姜醫院
新屋庄
院長 范姜政

新屋醫院
內科 外科 小兒科
院長 楊清鑑

興橋醫院
中壢街　內科 小兒科 婦人科 產科
院長 劉興[illegible]　電話一一五番

煥生醫院
中壢街　小兒科 內科 耳鼻咽喉科
院長 傅煥生　電話一三番

保安醫院
中壢街　內科 外科
院長 [illegible]　電話一四一番

中壢獸肉販賣營業組合
組合員一同

北投溫泉
料理旅館
吟松庵
電話六三・三七番

中壢郡下保甲聯合會長

直轄 東勢 水尾 楊梅 新坡 新屋 埔頂 崁頭厝 伯公岡
曾 陳 鍾 羅 陳 朱 何 鄭
安 增 貴 和 輝 天 陳阿 連 祿
祥 祥 邦 桂 榮 來 華 木 生

平鎭 宋屋 大崙 觀音 草漯 大坡 草湳坡 上四湖 中壢埔頂
葉 梁 張 許 楊 曾 張 宋 陳
金 廷 獻 萬 乞 芝 阿 黃
昌 鼎 武 庚 食 芳 榮 定 清

司法書士
劉清雲
謝清霞
劉阿來
朱來華
鄧成興
周東郎
張齊增
鍾會鳳
余家運
曾健昌
鍾和桂

新竹地方法院中壢出張所
葛西諦住
張添增
林聲宏
王年庄

臺北市御成町三丁目
臺灣清涼飲料水統制組合

臺灣合同電氣株式會社

桃園軌道株式會社

株式會社臺灣商工銀行
中壢支店

中壢驛前
合資會社中壢自動車商會
電話五[illegible]番　代表者 黃[illegible]

中壢郵便局長
山地傳造

中壢街
日用雜貨
濟春商店
電話四番　店主 尹榮[illegible]

中壢街
廖慶雲

中壢街
酒類煙草 食鹽小賣 和洋菓子 日用雜貨
曾傳記商店
電話六六番

中壢酒類賣捌所
村上昌敬
電話五四番

中壢老六〇
酒類煙草 食鹽雜貨
益昌商店
林長[illegible]

臺北市榮町三丁目
藤井吳服店
電話三五九五・五七〇七番

臺北市本町二丁目
小川染工場
電話三八三九番（納品部）

臺北市北門
東京火災保險會社
臺北出張所
所長 合田[illegible]

中壢商工會
會長 渡邊與一
副會長 劉清[illegible]

中壢街
中央商會
電話一五番

中壢土木建築請負業組合員一同
電話一四八番

中壢街石頭
臺灣茶業株式會社

聖上陛下には明治神宮に行幸

來月二日事變以來初の御親拜

【東京十五日發同盟】畏くも天皇陛下には時局の重大なるに深く大御心を用ひさせ給ひ又和平克復の一日も早きを常々御祈念あらせ給ふと承はるが聖戰下三度目に迎へ奉る明治節の前日たる十一月二日明治神宮に行幸明治天皇の御英靈に親しく御拜あらせられる御由に拜承する、この度の御親拜は事變以來御初めての事とて畏き次第であるが、この日は國民體育御奬勵の深き思召しから明治神宮御參拜後引續き神宮外苑の國民體育會場に行幸各種競技を　天覽あらせ給ふ御豫定であらせられる　天覽は午後約一時間に亙らせ給ふ御豫定に承はるが　天覽競技種目に關しては目下當局において下準備を申し上げてゐる

急速な中山縣進撃に

敵は大狼狽して逃亡

【中山郊西村本社特派員】中山攻略の精鋭強剛を以て知られたる我が林、大西部隊は七日午前二時頃迄には敵の意表に出で中山縣磐石附近一帯に敵前奇襲上陸に成功したのである、上陸地點は一人の歩行が漸く出來る位の堤防である、各部隊は戰鬪任務の付與に從つて夫々出發した、すると五〇米前方の小高い丘から小銃、輕機で堤防上の我々と既に上陸了せる船舶めがけて猛烈と射撃して來たが、敵は周章ててゐると見え頭上を飛來し去つたが我が先發隊の爲めにやられたのであらう間もなく音は止んだ、吾々從軍記者の一行は田村部隊の後に續いて山を右廻して村落に入つた、此處は其の名の示す如く

部落の　中央に一本の道があつてそれが全部石盤である、吾々は淡い月明に靴音を氣にしながら進んで行つた、道の兩側に漆黒いものがころがつてゐるので懷中電燈を照すと敵の正規兵の死體である、行軍は一列縦隊で用心深く進んでいつた、此村落の終りに望樓がある、其の中に友軍の尊い犠牲者が一人あつた、通過する者は皆敬禮して頭を下げて過ぎた、次の部落に入つて〇〇部隊に追ひ附いて休憩する、其處に捕虜二人ゐた、一人は混血兒である、父を英人にもつ支那警官で當年十七歲の金髮碧眼の可憐なる少年である、記者團が取圍んで思ひ〳〵

質問す　るも英語は僅かしか通じない、此の捕虜は先きの友軍の死體のあつた箇所で捕まつたとのことである、部隊では盛んに無電を發してゐる、それが終ると前進命令、すぐ中山河の渡河點があるので工兵隊の掩護の爲め機關銃其他の部隊は先行した、部落に入つて部隊は又停止した、却々出發しさうでもないので自分はリユツクサックを卸して石盤の上に眠た、一ねむりした頃兵隊さんに起された時には自分と一緒にゐた部隊は其附近には誰も居なかつたので自分も周章てたがすぐ追ひ附いた、此處は把捉されてゐた渡河點である、河の向ふ側の

山には　敵の大部隊がゐると云ふので重大使命を帯びた〇〇名は土民船を漕いで渡つたが敵は一發も打たなかつた、輕裝準備をしてゐる將校も兵も安堵の胸を撫で卸した、土民船が五、六隻小田部隊の勇士が櫓を漕いで次に渡つて行く夜も明けて來たので吾々は渡河を見ながら飯盒を下ろして朝飯をとり始めたら吾々の直前の河中に數發の水煙がパッと上つた、飯盒だけ取つて家影にかくれて朝食を濟せた同時に今までジッと自重してゐた我軍はこの時ぞとばかり一齊に火蓋を切つて重機迫擊砲の一齊射擊を浴せて敵を沈默せしめた。我々も渡河點へ行つた

其處で　〇〇部隊も到着したので林、小田の各部隊長に挨拶した、暫らくすると内田中尉は林部隊長の前に直立不動の姿勢で「救國安民挺身隊〇〇〇名只今到着しました」と報告した、部隊長は内田中尉に特別の任務を付與した、中尉は張り切つて退場した、夜も白々と明け渡つたので渡し場の狀況をカメラに收めて吾々も續いて渡つたが、それから先は水田の道なき所の泥土と戰ひつつ數丁隔たつた村落にたどり着いた、此處で服裝を整へて〇〇部隊と同行して村落の裏山へ登つた、吾々の向ふ中山縣城迄は標高五百から八百米位の小山が

幾つも　起伏してゐていづれも敵陣地が豫想せられる、此時陸の荒鷲〇機編隊で左攻撃隊の大西部隊の戰鬪正面から吾々の眼前の敵陣地に猛爆を加へてゐる、黒煙濛々と天に沖し壯觀極りなく見下せば安民挺身隊が日章旗を先頭に支那式の突擊喇叭を吹奏しながら松原の高地を突擊して行く吾々は思はず快哉を叫んだ、部落の土民達は老若男女を問はず吾々の前進中の高地の凹地や谷間等で日本軍に發見されない積りだらうが調度品を持つて日軍を見ては慄へて居る、將校は通譯を通じ日軍は良民に對しては決して

危害を　加へないから安心して自宅に帰れ其方が安全であると傳達せしめてゐる、難攻略を豫想せられた敵陣地の高地も破竹の勢を以て逐次突破して中山城まであと一里位の地點で林部隊長は記者團に對して中山一番乗りをするなら重久部隊に隨行せよ、他部隊は中山入城はやらぬとの事だつたので直ちに重久部隊について重久部隊長は記者が〇〇で砲兵候補生として在營中部隊附將校だつたので其由挨拶したところ、先方でも非常に歡迎してくれた、安民挺身隊を先頭に中山城を目差して進軍、中山間の軍用道路を行軍した、道路の片側には所々に戰車壕が構築されてゐる、又橋梁は支那軍に依つて

爆破さ　れてゐたが日軍到來の報に大分周章てたと見え人馬の歩行は困難ではなかつた、荒らし去つて居る、吾々が中山城の一角に突入する頃市街の中央の高層建築物から黒煙濛々として上つてゐる、多分敵の敗殘兵が逃亡の直前發電所か其他重要建築物に放火したのだらう、何たる非人道的行爲だらう！中山城の入口の高地に到達したのは午後二時頃であつた軍火器は敗走する敵を目がけて盛んに射擊を開始してゐる、又一部隊は前進して敗走中の敵に對し掃蕩戰に移つて追擊中である、尚ほ他の一部隊は安民挺身隊と共に

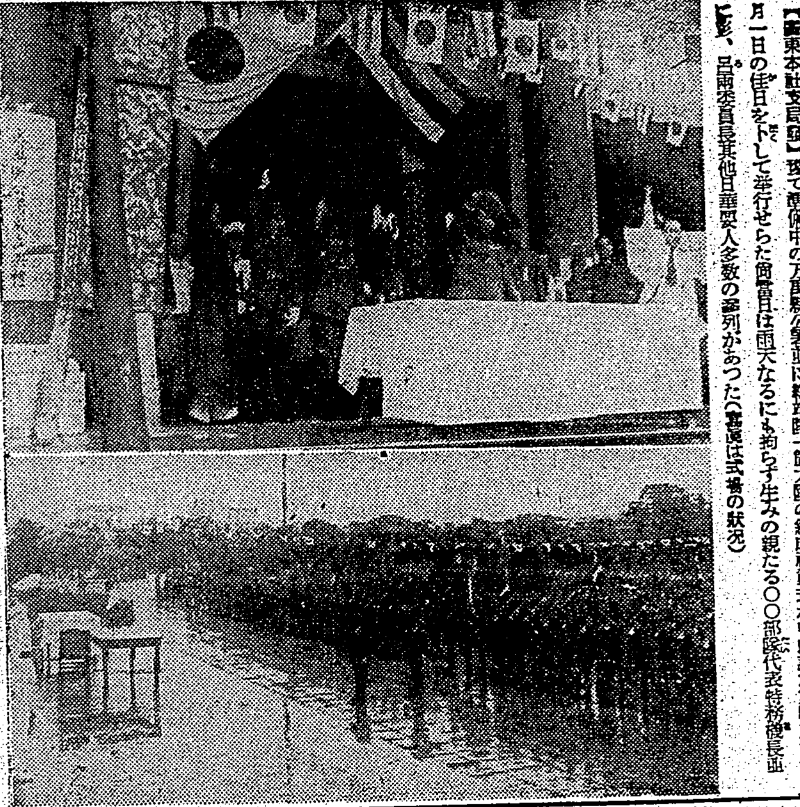
城内の　殘敵掃蕩をやつてゐる、自分は疲勞と空腹に堪へて山の頂きの樹木の下で横伏してゐると海軍側に從軍してゐた〇〇本社特派員が陸戰隊と別れて連絡の爲めやつて來たので思はぬ所で武運を喜び合つた、明日入城する筈であつた報道部才田大尉も來てゐると云ふので連絡の爲め下山した所吉田部隊長も乘馬で入城して來られたので報道部全員打揃つて入城した、市内は全部戸を閉ぢて死の街である、時々吾々の姿を見て逃げる者もあるかと思ふと立ち止まつて擧手の禮をする者もある、我軍の攻擊があまりに迅速果敢であつた爲めか此處の市民は日章旗を振り翳して

迎へる　事を忘れたのだらう、天主教會の二人のポルトガル人は門前に立つて吾々に微笑みながら敬禮をしてゐた、中山縣政府に這入つて割當てられたる一棟の家屋に落ち着いた時は既に暮れてゐた、役所の柱時計は五時を打つた、室内はガランとして事務用のものは何一つなかつた、三時頃南軍司令官の劉[illegible]會見が行はれた

第一夜は　恙なく　明けた、本日は資料蒐集のため市街地を歩くべく豫定して才田大尉の率ゐる宣撫班員と行動を共にして國民黨々部に入つたが、すぐ報道資料に役立つものは何一つなかつた、机が四、五箇其儘になつてゐて未だ筆立や硯に墨があつた、彼等は三日前迄は抗日の迷夢醒めきらず戰々兢々として此處で事務を取つてゐたのであらう、實に感慨無量である、其夜は前後不覺になつてねむつた、心配した敵襲も友軍の警戒嚴重の爲めなかつたらし

萬寧縣公署と綏靖隊結成祝賀式

【海南本社支局發】嘗て警備中の萬寧縣公署並に綏靖隊一箇大隊の結成祝賀式が中山記念堂に於て十月一日の佳日をトして擧行せられた當日は雨天なるにも拘らず生みの親たる〇〇部隊代表特務機長並に呂兩委員長其他日華要人多數の參列があつた（寫眞は式當日の狀況）



上海特別市政府顧問の池田誠次氏等襲はる

會食中に暴漢が亂入

【上海十五日發同盟】十四日午後十一時二十分頃共同租界廣東路、江西路角某支那料理店で上海特別市政府顧問池田誠次、喜多政治、佐々木赳雄の三氏が市政府參議王長春氏等と會食中突如支那人暴漢數名が闖入拳銃を亂射し池田氏は頭部その他に重傷、喜多氏は腹部を貫通又同席してゐた支那婦人一名は各所に拳銃彈を受けて即死した、犯人は逸早く逃亡したが抗日分子の一味と見られ目下嚴探中である

ニッポン號

カラチ安着

【カラチ十四日發同盟】世界一周機ニッポン號は十四日午前バスラを出發快翔を續け十四日午後四時五十分（日本時刻十四日午後八時二十分）カラチに安着した

市バス畠に顛覆して

乘客ら四名が重輕傷

十五日午後一時十五分頃台北市營バス一六八三號（運轉手劉高强）は乘客約十名を乘せ東門町方面に向つて三張犁停留所を出發後間もなく折からの驟雨のため運轉を誤り道路から車輪を踏み外して左側甘藷畑の中に橫ざまに顛覆し乘客中和圳余（三）張文勇（二）張莫氏墜花（こ）並に車掌林氏玉露（二）の四名はガラス破片其他で重輕傷を負つた、原因は右市バスの正面ガラスにエアークリーナーの設備が無かつたため驟雨に依り忽ち透視不可能となりハンドルを誤るに至つた

福建丸船員が退職

手當の一部を獻金

【基隆電話】基隆碇泊中の福建丸船員一同は大阪商船より東亞海運會社への轉出による大阪商船よりの退職手當の一部分を割いて獻金する事に申し合せ十四日百八十円に達したので市役所軍事援護會に獻金した

臺灣陸軍倉庫の開廳式

きのふ嚴肅に執行さる

軍需品の調達配給に關する實行業務を管掌する獨立機關として此の度新らたに新設された台湾陸軍倉庫はこの程設置を完成したので、十五日午前十一時より台北市樺山町の同倉庫構内に特設された式場に於て嚴肅に開廳式を擧行された、出席者は軍部からは兒玉軍司令官以下生田、金子、大西、高倉部長、伏見中佐來賓として山縣總務長官代理古山高等法院檢察官長、森田台北州知事代理、池内台北地方法院長、伊藤同檢察官長、河村、許丙の諸氏等三百餘名　斯くて定刻倉庫長自身が「氣をつけ」の號令の下に嚴として直立不動の姿勢を取るや志村少佐の開式の辭に次いで一同　宮城の遙拜をなし、大竹倉庫長より式辭として聖戰目的完遂のため上司の御指導と官民各位の御協力の下に倉庫本來の任務を完うし度いと熱辭の程を述べた後、兒玉軍司令官壇上に立ち陸軍倉庫の實務遂行に關し一場の訓辭と來賓に對し別項の挨拶を述べた、次いで來賓祝辭として小林總督の祝辭（山縣總務長官代讀）戸水台北州知事祝辭（森田内務部長代讀）石井台北市尹祝辭、河村本社社長の祝辭の後、陸軍省經理局長他二十二通の祝電披露あり同十一時半頃盛況裡に閉式した、式後一同は西倉庫階上の軍需品展示會を觀覽、正午過ぎ南倉庫階上に特設された祝宴に臨み午後一時頃兒玉軍司令官の發聲にて　天皇陛下の万歲を、石井台北市尹の發聲にて台湾陸軍倉庫の万歲を夫々三唱して散會した、因みに開廳式に先立ち同日午前九時より倉庫廳員のみで嚴肅な修祓式を執行した、尚軍需品展示會は陸軍倉庫本來の機能を縮圖に亙つて表示し軍官民多數より非常な好評を博したが十八、九の兩日間は各團體並に希望者に午前九時より午後五時迄公開する事になつてゐる（寫眞は開廳式）

兒玉軍司令官の挨拶

御列席の各位に一言御挨拶を申述ぶることは余の光榮とする所なり、本倉庫は昨年六月業務を開始せしより一年有餘を經過せり、此間莫大なる軍需品の調達補給些かの齟齬を來すこと無く今日に至れるは官民各位の絶大なる御協力と御援助に依るもの誠に大にして深く御禮申上ぐる次第なり、本倉庫は倉庫と稱するも所謂保管を業となす所謂倉庫に非ず、主として軍の必要とする物資を調達し之を必要なる部隊に補給することを任とするものなり、即ち本倉庫が軍として必要なる地方物資を調達することが直接各位と關係を生ずる所以にして官民各位の積極的御援助は直に軍の戰鬪力維持に重大なる關係を有する事と信ず、何卒此點を御諒承の上將來共官民御協力あらんことを切望す　一言以て御挨拶となす

雨中の大熱戰

大相撲臺北場所三日目

よく〳〵雨に見込まれた東京大相撲台北場所は、けふ三日目の十五日も、朝の秋雨にまさかと思はれたが正午を二十分程過ぎて折から幕下中盤どころの熱戰に入つた頃黒雲と共に襲つた驟雨に兩揚總立、相撲も一時中止の止むなきに至つたが約四十分もしや降りの後に小雨となつたのでそのまま續行、一時半ごろ中入、二時三十分打出しと云ふ超スピード、結び前から殆ど小降りとなつた雨を巧に避けて終了した、主なる勝負左の如し

立　昌　岩ノ松　[illegible]　軍川

中入後

[illegible]

軍人軍屬家庭の少年少女慰安運動會

折角の催も雨に見舞はれて出征軍人、軍屬の遺された少年少女を慰安する爲の運動會は既報の通り十五日午前十一時から北投グラウンドに於て開催されたが集まるもの小公學校兒童、附添ひ父兄先生等二千名、國民儀禮、宮城遙拜が行はれてゐる中に雨足近くなり一同會場を移つたところ猛烈な雨となり、いつまでたつてもやまず附近の林に思ひ〳〵避難したがずぶ濡れになつて折角の樂みもとうとうオヂャンになつてしまつた（寫眞は雨やどりする人々）

放して九ケ錦の勝　[illegible]

けふ大衆デー

今十六日の四日目は大衆席のファンの為に特に三等席全部を開放し所謂大衆デーとして開場する由であるから双葉、前田の一番を始め數々の好取組と相俟つて連日に增す盛況を呈することであらう、主なる取組左の如し

（若潮）三瀬浪　（二瀬川）矢筈山　（若瀬）若浪谷

（九ケ錦）富田濱　（松浦潟）小松山　（高登）巴潟

（大潮）小島川　（富士嶽）旭川　（磐石）旭川

（錦ノ里）名寄岩　（前田山）双葉山　（男女川）羽黒山

九A對一の大差で早大先づ大勝す

物凄かつた早の猛打

【東京十五日發同盟】銃後スポーツの秋の王座を行く早慶第一回戰は十五日午後一時卅分より快晴の神宮球場に火蓋を切つた早慶、戰ひを交へて茲に六十五回、然も春と同様秋季リーグの優勝を決する大事な一戰、名物の應援部隊をはじめ午前七時の開門と共に雪崩込んだ觀衆は正午既に立錐の餘地無く十一時四十分早慶兩軍選手互ひに必勝の氣魄を眉宇に籠めて入場すれば忽ち應援團の應酬、慶應席には白衣の勇士も多數見え全球場爽かな興奮の渦に午後一時三十分天知主審の右手高く挙つて慶大先攻の下に白熱の力戰は開始された慶先づ二回極本の三壘打に依つて一点を先取すれば、この裏早も一点を返して早くも熱戰を思はせたが五回裏早は石黒の安打を切掛に四球猛打を放つて高木投手をノックアウトし三点を挙げてリード、更に七回集中安打と好走に敵失を織り混ぜて大量五点を得勝敗の帰趨を決した、一方慶は二回以後安打の散發と早の好守備に阻まれ得点無く九A對一の大差で遂に早大の先勝に帰した、試合時間二時間四分

スコア

早大　01003050A

慶大　010000000　1―9A

バッテリ

早大　石黒―小野

慶大　高木、白木―井上、松森

新竹青年學校の教練査閲

【新竹電話】新竹青年學校の本年度教練査閲は既報の如く十五日午後一時より新竹小學校庭に於て査閲官藤永大佐に依り執行された、一番ケ瀬知事、吉田市尹等來賓多數臨席好成績裡に同六時解散した

蘇澳郡壯丁團、高砂族青年團の檢閲式

【蘇澳電話】蘇澳郡十四年度壯丁團並に高砂族青年團聯合檢閲式は十五日午前八時半より蘇澳グラウンドに於て擧行され、定刻一同整列小野郡守、石上檢閲官臨場、開式の辭、國旗掲揚、皇居遙拜、皇大神宮遙拜、皇軍將兵武運長久祈願の後昨年度優勝團蘇澳壯丁團より優勝旗返納をなし檢閲に入り最後に分列行進あつて全部の檢閲を終了したが採点の結果一等賞蘇澳、二等賞南方澳、三等賞馬賽各壯丁團、尚高砂族青年團は一等賞ブタ一、二等賞東澳、三等賞東澳の順にて入賞し小野郡守より優勝旗並に賞品の授與あり來賓の祝辭、優勝者の答辭あつて午後一時終了した、が各壯丁團並に青年團員は克く時局を認識し銃後國民として滅私奉公の實を擧げ昨年に比し一段の好成績であつた、尚午後は一時半より聯合體育運動競技が開催され盛會裡に總ての行事を終つた

けふのラヂオ

朝

【七・〇〇】朝の挨拶

【七・〇二】朝の修養（京都）開拓者の辿つた道（二）奧村丹心…箱根道意

【七・二〇】ラヂオ體操、朝の音樂

【八・〇〇】ニュース

【八・一〇】日本科學史講座（第十九講）（臺北）明治以前に於ける化學（三）村木勇夫

【九・四五】家庭百科問答（臺北）再び食傷過多症について

【一〇・一五】家庭料理獻立（臺北のみ）臺北家政女學校松本生子案　一、鱚の松風焼　二、紅葉卵焼　三、金ぴら牛蒡

晝

【一一・二〇】臨時官廳ニュース

【一一・五九】正午の時報（東京）尖示並告知事項

局發、午後の放送番組の發表（各局）

【〇・一〇】慰問娛樂時間（レコード）歌謠曲―國境の番殺（松村又一作詞、草笛道夫作曲）立花ひろし

【〇・四〇】ニュース

【一・〇〇】國語普及講座（初等科第七講）（臺北）永樂公學校小森克巳

【一・四〇】ラヂオ體操

【二・〇〇】ニュース

【三・二〇】福建語ニュース、東京大相撲實況―臺北市樂地町より中繼　定時放送には中斷、雨天順延

【五・二〇】ニュース

【五・五五】コドモのニュース（臺北）樺山小學校（五年）川中美朗

【六・〇〇】子供の時間（東京）菊池綾子―うたのおけいこ―子供のテキスト第三十八頁、ハイキング唱歌（若杉雄三郎作詞、中山晉平作曲）

【六・二〇】子供の新聞（東京）

【六・二五】講演（東京）蒙疆聯合自治政府總務部長駒口保

【六・四五】夕方の音樂（レコード）

【六・五五】カレント・トピックス（東京）

夜

【七・〇〇】子供の時間（臺北のみ）童謡…臺北幼稚園園兒

【七・二〇】國民歌謠（東京）

【七・三〇】ニュース

【七・四〇】秋に因む（錄音）東京

【七・五五】音樂劇（東京）山田長政（坪内士行作、ブリングスハイム作曲）モンコン―龍岡晉、菰左衞門―大室眞造、太田治衞門―觀賀爵、山田長政―藤山一郎、他、合唱―石楠花合唱團、東京リーダー ターフェル フェライン、伴奏―コンセル・コピエール、指揮ブリングスハイム演出―坪内士行

【八・二〇】特輯講演（東京）時局と國民の覺悟…德富猪一郎

【九・〇〇】府縣めぐり（靜岡）靜岡縣の卷

【九・四〇】時報（東京）

【九・四一】ニュース解說（臺北）

海上警報

十五日午後七時三十分台灣氣象台發表

七三〇粍の優勢なる颱風は今夕六時北緯二十四度半、東經百廿六度即ち石垣島の東二百粁の海上にあり時速二十五粁にて北東に進み次第に本島より遠ざかる模様、本島北部海上は颱風の餘波を受け波高し、同方面の小型船舶、漁船等は引續き警戒を要す

太平町の火事騒ぎ

十五日午後零時五十五分台北市太平町四ノ一四七豚デンプ商林福貴（三〇）方から濛々と煙か上りスハ火事だと云ふので消防組、北署職員が現場に急行したが直ぐ消し止めた原因は豚デンプ製造用の油を鍋に移す際引火して燃え上つたものである

定期航空

△内臺定期航空（上便）そよ風號は十五日午前七時九分臺北發乘客は宗像正光（會社員）、中野日佳之助（同）、濱田昌作（官吏）、福田万作（貿易商）知名足達（菓子商）

けふの天氣

△北部地方　北東の強風曇後雨

△臺北地方　北東の強風曇後雨

△昨日の氣溫

最高二八・九度（午後二時）

最低二二・五度（午前七時）

（臺北氣象臺發表）

低利な貸付　有利な借替　便利な寄託

恩給金庫

臺北市明石町　臺南市清水町

商業登記公告

●臺灣農産業株式會社（變更）昭和拾四年拾月貳日目的ヲ一般籾米雜穀農産物加工製造賣買及其ノ仲介二動産不動産賣買賃借及其ノ仲介ニ役員會ニ於テ決議シタル一般有利事業ノ放資四前項ニ附隨スル有利業務ト變更ス

右昭和拾四年拾月拾四日登記　臺北地方法院羅東出張所

●支配人（變更）毛人花蓮港荷役倉庫株式會社昭和拾四年拾月壹日主人ノ住所ヲ花蓮郡花蓮港街米崙無番地ト變更シ同年拾月壹日支配人ヲ置キタル場所ヲ花蓮郡花蓮港街

右昭和拾四年拾月拾參日登記　臺北地方法院花蓮港支部

改印廣告

私儀從來使用ノ實印ハ不正ニ行使セラレタルコト發見ニ依リ今般改印（四角形）致候ニ付地者ニ對シ來ル十月二十二日迄ニ當所有ノ方ハ持參セラレ度若シ期日迄ニ持參セラレザルトキハ抛棄シタルモノト看做シ無效トス依テ此段廣告

豐原郡潭子庄潭子二二〇番地　吳　天助

季節料理　御注文に應じます

元園町川岸　東門東

會席　御料理　竹巴

電話五一二三五番

御宴會特に勉強

萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢

其他　一回　壹圓七拾錢

名倍　額

小店員入用　委細來談　臺北市榮町二　電三五八七番　巴商會

寫眞技師入用　基隆市義重町參丁目三ツ星寫眞館

女中入用　二十歲以上本人面談　ヒカル太平町支店

京染　御死藏古著生御用命乞　店員數名募集　のせ京染店　電七五四二

賣家　幸町一戸建の賣家あり　格安讓る　電話二〇八八　旭屋

大阪商船　臺灣出帆

基隆出帆　△印船客お斷り

門司神戸行　高千穗丸　蓬萊丸

鹿兒島行　高砂丸

北鮮行　河南丸

花蓮港行　武昌丸　貴州丸

廈門行　福建丸　香港丸

上海行　長沙丸　福建丸

沖繩行　湖南丸　廣運丸

比律賓行　めきしこ丸

西貢盤谷行　西貢丸

（南洋海運）タワオ爪哇行バンドン丸

高雄出帆

馬公行　鳳山丸毎奇數日

東京直行　屏東丸

其他船便多數アリ臺北電話五八五〇

日本郵船　基隆出帆

門司神戸行　大和丸　富士丸

上海内地行　箱根丸

香港、歐洲行　白山丸

辰馬汽船　出帆

阪神京濱行　辰和丸　辰圓丸

大連汽船　基隆出帆

大連直行　山西丸　山東丸

丸一組

會葬御禮　嗣子　永山義孝

荊妻楊陳氏技梅儀病氣療養中の處藥石效無く本月十五日午前四時永眠致候ニ付此段生前辱知諸位ニ謹告仕候

追而十月十七日午後二時自宅ニ於テ告別式相營可申候

基隆市旭町二丁目一番地

夫　楊山

男　惠太郎

兄　阿連、婦

弟　金食心、進

親族　楊聲任輝

親族　吳火壽

親戚代　横百阿川

近竹男

友人　川時五郎

張江山治

發起代　蔡野星士政文穀

十六日封切　大世界館

街（まち）

青春と戀愛と生活を堂々と描く東寶映畫の巨篇！

大日方傳　節子

原作　阿部知二

演出　山本薩夫

越後獅子祭

長谷川一夫　入江たか子

主演　長谷川一夫　入江たか子

原作　長谷川伸

演出　渡辺邦男

全篇波瀾萬疊息詰る昂奮と涙の三時間

前篇・流転篇　後篇・苦闘篇

一擧公開

日本の妻

松竹大船超特作

監督・佐々木啓祐

原作・竹田敏彦

主演　川崎弘子　夏川大二郎　木暮實千代　笠智衆

熱望によるこの壯擧！僅か三日間のチャンス！

十六日　十七日　十八日

タイヘイキ

大會

台北市表町二ノ一〇

臺灣肛門病院

電話二八八六番

院長　田村稻城

ヒカルメロー

おいしいヒカル饅頭を始めました御用命下さい

光太平町支店・電二六〇九

高級洋服地秋冬品揃

臺北市大和町二丁目

逢坂商店

電話

仕入部　四三七三番

紳士服地部　四五四五番

婦人服地部　四六七〇番

◉婦人服地見本發行申込募集

出漁した三十餘隻
颱風後に通信絶ゆ
關係者安否を氣遣ふ

【高雄電話】最近高雄港から三十餘隻の漁船が出漁したが過日の颱風襲來後何等通信のない漁船多数あり、高雄漁業組合では之等出漁船の安否を氣遣かつてゐるが家族等も毎日のやうに心配し種々同組合に問合せて來る者、岸壁に見に來る者等この高雄漁業關係者の憂慮は何時晴れるや判らず傍で見る目も氣の毒な有様である

海益丸曳行さる
船倉に死體二個浮ぶ

【高雄電話】颱風遭難記は更に續く――十四日午後三時二十分頃高雄港に遭難船第一中興丸が曳行されて來た事は既報の如くであるが同日午後四時十分引續いて高雄港西南六十八浬沖合に漂流中であつた高雄市湊町五ノ一七林標所有海益丸（十噸）が僚船昌榮丸に發見され曳行されて來た、同船は去る日陳清泉（三〇）船長以下陳夫数（三〇）陳再來（二〇）陳万成（三四）二名が乘り込み南洋漁場に出漁の途次颱風の為め遭難したものらしく上部は全部波に吹き飛ばされ第一中興丸と共に荒廃した船體を漁市岸壁に繋留されてゐるが同船船倉に二個の死體が水の中に白く浮かび上つて居り當事の慘狀が今更ながら偲ばれる、尚當日は乘組員達の遺族等が夫を、父を求めて泣き叫び並居る人々の新なる涙をそそつた

彰化市有權者
前回に比し七百餘名增

彰化市に於ける第二次市會議員の選擧對策は着々進められて居り有權者の調査も大體一段落を告げて目下關係職員を動員して選擧人名簿の作製に忙殺されて居るが今回の調査に依る有權者總數は四千百八十七名で前回の三千三百二十一名に比し七百六十六名の增となるが、これは市勢の膨脹に伴ふ人口增と家屋税新設に依るものと見られて居る

兩軍戰塵を拂ひ
勇壯、堂々行進
青年學校聯合演習終る

【宜蘭電話】台北州青年學校聯合演習第二日の十五日は南北兩軍午前四時夫々宿營地より行動を開始し北軍は礁溪庄大坡河原の北岸に防禦陣を布けば南軍は枕頭山麓を粛々と北進午後五時半統監が北軍陣地に達した頃俄然壯烈な衝突となり續いて兩軍一齊に火蓋を切り銃聲は山野を震はせ庄民の夢を破つた、斯くて南軍の進擊激しく朝霧をついて突擊すれば北軍敢然とこれを抑へあはや肉彈戰に移らんとしたが嚠喨たる休戰ラッパ鳴り響く、時に午前六時半、同十時兩軍は一人の落伍者もなく隊伍を整へて宜蘭街に入り街民堵列の中を行進公園に到り戶水統監の訓辭、郡川野部長の講評、竹中郡守祝辭あつて茲に二日間の演習は多大の成果を收めて終了

苗栗街有權者

新竹州苗栗街に於ける有權者は戶數四、〇一四戶に對し一、三三三人で三戶に一戶の割合と云ふ好現象で第一回の選擧では三、六二三戶に對し一、〇三五人即ち三、五戶に一人の割で大分向上されてゐる、尚之が內譯は內地人三九八戶に二〇〇人五〇%二五、本島人三、六一六戶に一、一三三人三一%二二である

臺南市參事會

【臺南電話】臺南市では十六日午後二時より會議室に參事會を招集、昭和十四年度追加豫算（五千九百四十八円）一件を附議するが之は消防[illegible]費に充てるものである

臺灣をお手本に
新海南島建設
視察團一行離臺

【高雄電話】九月十五日基隆上陸以來一箇月に亙つて內地、台灣を視察した海南島新日視察團一行九名は十五日午前十時高雄出帆の便船で一路歸國の途についたが團長謝若愚氏は離台の挨拶を次の如く述べた

內地視察に關する事は既に基隆臺北でも申上げた通りです、日本の國力の強い事國民の一致した團結力の偉力さは全く學ぶべき事であつた、臺灣は領臺四十年餘ですつかり近代化した土地になつて居るが日本の底知れぬ力には今更ながら驚かされた、我々も歸國後は皇軍と協力し海南島建設を立派に成し遂げたいと思つて居ります、今回の皆樣の御親切は生涯忘れる事が出來ません、どうか貴紙を通して宜敷く御傳へ下さい

德富隊長慰靈祭

【虎尾電話】虎尾郡警察課では曩に國の華と散つた故台南州巡査部長臨時隊長德富正二氏の英靈を弔ふべく十九日午後二時より虎尾小学校講堂に於て佛式を以て慰靈祭を執行する事になつた

新竹地方法院大湖
出張所落成
十三日盛大に擧式

【大湖電話】新竹地方法院大湖出張所の落成式並に開廳式は既報の如く十三日午前十一時より新廳舍にて伊野高等法院長、一番ケ瀨新竹州知事、高等地方法院長、眞鍋大湖郡守、古屋大湖庄長以下郡下各官公衙長、地方有力者等參列の下に、先づ落成式を舉行、祭壇神殿に依り嚴かに執行、滯りなく終了するや引續いて開廳式に移り、堀本出張所長の開式の辭に次いで皇居遙拜、默祷あつて、高等法院長の式辭、伊野高等法院長、一番ケ瀨州知事、眞鍋郡守等の祝辭、祝電披露あつて閉式し、大湖公會堂の祝宴に移り午後二時盛況裡に散會した、因みに新廳舍及宿舍の工事費は一万四千餘圓を要し極めて明朗、新式なる建築物で同地方としては一代偉觀である

窯業工場
竣工式
きのふ擧行さる

【高雄電話】台灣特殊窯業株式會社高雄工場竣工式は十五日午前十一時市內戲獅甲の同工場構內にて擧行、來賓として赤堀知事、小倉要塞司令官、德部〇〇隊司令、井田總督府商工課長、宗藤市尹、中村商工會議所會頭等を始め關係官民多數であつた、定刻開式の辭に次いで宮城遙拜、默祷の後前川社長の挨拶あり、赤堀知事、小倉司令官、井田商工課長、宗藤市尹、中村會頭各氏の祝辭及び祝電の披露あつて閉式、それより餘興、模擬店に歡を盡して午後一時盛況裡に散會した

市尹、郡守會議

【台中電話】台中州では十六日午後十時から知事公室に於て郡守市尹會議を開催するが、第二回總選擧の取締適正並に今回發令された糖業令及びこれに伴ふ州下の蔗業振興計畫等に就き打合せを行ふ筈

潮州郡下模擬選擧

【潮州電話】高雄州潮州郡下各街庄では今秋行はれる第二回地方議員總選擧に備へ適正なる選擧を期し選擧違反者を出さぬ爲め各地方民を訓練する模擬選擧會を來る十九日より新埤庄を皮切に三十日迄各街庄役場に於て開催するが其成果は期待されてゐる、因みに模擬選擧日割は次の通りである

十九日午前十時より新埤庄、二十日午前十時より枋山庄、同午後二時より枋寮庄、二十七日午前十時より万巒庄、二十八日午前十時より竹田庄、同午後二時より內埔庄

岡山家政女學校
近隣街庄で新設を計畫

【岡山電話】高雄州岡山郡では時局下に於ける母性の持つ重大なる使命に鑑み從來兎角等閑に附された女子教育を此度國語普及の見地より向亦其の皇民化は先づ家庭よりとの目標の下に之が振興を圖り以て水準以下の本島女性の素質向上を計るべく郡下街庄組合立（一街八庄）の三ケ年制家政女學校を岡山に設立する事になつた目下郡より州當局に認可申請中であるが來年四月よりの開校に間に合せると共に五万円の豫算を以て校舍建築に着手するとの事尙同校は飽迄學科偏重を避けて實踐に重きを置き將來家庭的の主婦として申分無き女性を養はうといふ確乎たる方針で邁進すると

神風號の機體
近く內地へ

【高雄電話】[illegible]沿岸に不時着した神風號は機體を解體し十四日トラックにて高雄に運送されたが近日高雄出帆の內地直航船にて大阪に送る事となつた

東港郡有權者

【東港電話】高雄州東港郡下に於ける街庄協議會員選擧は愈々目睫に迫り、各街庄當局に於ても同準備を着々と進め、有權者調査も略ぼ完了を見、目下選擧人名簿の作製に取掛つてゐる、管下一街五庄の有權者數は前回の二千九百九名に比し二千六百五十五名の增加を示し一躍五千五百十四名となつたが、之を街庄別にすると次の通りである

△東港街一、三〇〇△新園庄九〇九△万丹庄一、一四三△林邊庄一、〇二二△佳冬庄七五四△琉球庄三九〇合計五千五百十四名である

北斗信組長後任

本年四月區域分離の為め理事二名の自然消滅及び先般[illegible]へ轉出した前組合長陳全永氏の後任人事問題を繞る台中州北斗信用組合は幾多の紆餘曲折を經て來たが、結局理事の任期は本年一杯を以つて滿了になるので現役員の私心を挾まざる互讓の精神により組合長には現常務理事林攻直氏を以つて兼務せしめる事に決定し、殘餘のものは缺員の儘來年一月の定時總會の改選に持ち越す事になつたので一般の注目を惹いてゐる本問題は遂に一段落を告げたのである

倉庫協會役員會

【台中電話】台中州產業組合倉庫協會役員會は十五日午後一時より產組道場に於て開催されたが、倉庫協會の今後の改組問題に就き協議を為した

米穀組代議員

【高雄電話】全島のトップを切り十四日午前九時より午後二時に至るまで各支部事務所に於て擧行した高雄州米穀商同業組合の第一回民選代議員選擧は開票の結果左の十四名當選した

△高雄市　林丁財、蔡[illegible]
△屏東市　陳明利、許萬連
△岡山郡　鄭良慶、陳福和
△鳳山郡　顏同興、陳連章
△旗山郡　林垂昌、洪曲
△屏東郡　藍高川、謝大邦
△潮州郡　林紫雲、高星
△東港郡　許謀、陳秋金
△恒春郡　吳清春

羅東壯丁團査閲

【羅東電話】羅東郡では興亞の青年の意氣昂揚を圖るため十六日午前九時より街運動場で郡下壯丁團査閲を實施する事となつたが參加團體十三、人員六百名に上り優勝旗を獲得のため各團とも目下猛練習してゐる

玉里水道被害
遂に三日間斷水

過次の豪雨に依る玉里水道は水源地一帶洗ひ流され十日より應急工事中であるが三日間斷水の已むなきに至り取り敢ず休止中のプール源泉を利用し濾過工作を施し使用せしめることとなつた

青年道場修了式

【台中電話】台中州產業組合青年道場第三回修了式は十五日午前十時より同道場に於て擧行されたが今回の修了生は四十名にして何れも部落委員並に實行組合役員で地方の先覺者ばかりであり今後大いにその活躍を期待されて居る

北斗郡大城庄長重任

【台中電話】任期滿了を傳へられてゐた台中州北斗郡大城庄長は去る十二日を以つて前庄長鄭[illegible]氏に重任の發令があつた鄭氏は臺南師範出身で永らく育英事業に從ひ同庄民の信望を双肩に擔ひ爾來同庄長に歷任すること十年餘にして今回の再任は當局の英斷とも云ふべく氏の高邁なる人格を如實に物語るものである

自動車と衝突

【高雄電話】高雄市堀江町平和自動車所有の高雄五二六號フォード三四年型貨物自動車を運轉手謝[illegible]（二五）が操縱して十五日午前十時半頃堀江町三ノ一丸市洋品店前に差掛つた際同店横道路から北野町一ノ一陳安治が乘つて來た自轉車と衝突陳は道路上に投ね飛ばされ頭部に打撲傷を負ひ人事不省に陷つたので直に宮地病院に收容されたが生命には別狀なき模樣である

なぜ、酵母劑が胃腸に良い

糖化酵素から酵母劑へ

昔は澱粉質を糖化するだけで、消化作業が終るものと考へられ、そのため糖化酵素などがよく用ひられました。然しそれだけで良いなら澱粉質の代りに菓子や酒類を用ひて居ればそれで充分に足りるわけです。……が糖分や酒精分がそれだけですぐに精力化すると速斷してはなりません、甘黨の人や酒客が却つて胃腸が弱く好き嫌ひが多く、瘦せたり元氣のないのはその適例です。

B複合體を補へ

澱粉質や糖分のやうな含水炭素を吸收同化してエネルギー源とするにはぜひビタミンB複合體の助けを必要とするのです。ご飯を食べ甘いものを食べたり飲酒後に少量のB複合體を與へると、食物は完全に燒燃同化してエネルギー化されるのです。

以上が、最も新しい榮養學上の常識となつた今日、米飯を主食するわれ／＼にB複合體が必要なのは言ふまでもありません。若しこの榮養素の補給を無視すると、折角食べた含水炭素が腸內で燻ぶり消化しなかつたり、神經を刺戟したり、便通を害したりするのです

ビタミンB複合體と言ふ貴重榮養素の最も濃厚な天然給源は酵母劑です。エビオス錠はその代表的な製劑で、胃腸の弱い方や疲れ易い人に效果的だとて賞用される所以は茲にあるのです。

エビオス錠

長井藥學博士創製
稻谷醫學博士監製

エビス・アサヒ・サッポロ・ユニオン麥酒醸造元　大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目　株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目　株式會社田邊五兵衞商店

グラブ齒磨

藥用

八大特許 事變應用

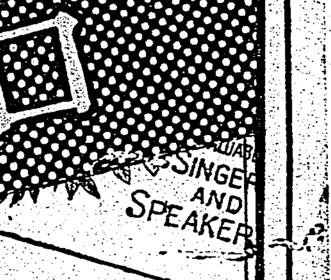
ムシ齒・齒槽膿漏を防止し口臭・齒石を見事清掃！

煉・半煉

H—91

KAOL
TRADE MARK
BREATH PERFUME
INVALUABLE TO SINGERS
カオール

衛生口錠
口中殺菌劑 カオール



口より入る病を防ぎ精神を爽快にする！

本劑の三大効用

製劑顧問 ドクトル 松尾 遵

▼病氣豫防に……

口中殺菌劑を配合するが故に空氣又は飲食物と共に口より侵入する諸種の病菌を口中にて殺菌し種々の傳染病を豫防す。

▼健康增進に……

健胃整腸劑を配合するが故に胃腸を健全にし且つその消化力を亢進し食慾を增進せしめ肉体の强健を計る。

▼心身爽快に……

清凉興奮劑を配合するが故に心身各機能の活動を促し氣力を旺盛にし且つ口中の惡熱惡臭を除き精神を爽快にす。

故に
飲食の後、外出の時
人込に居る時、疲勞
倦怠の時……等

常に二三粒を服用して健全なる身体と確固たる精神を以て非常時局を突破しませう。

定價と容量

袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
携帯用防濕瓶入	（廿五錢）	三百粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉形容器付	（五十錢）	五百粒
瓢形容器付	（五十錢）	五百粒
光輝[illegible]美術容器付	（五十錢）	五百粒
保健容器付	（五十錢）	五百粒
徳用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一円）	二千二百粒

東京市日本橋區水天宮前
本舖 安藤井筒堂藥品部